

**令和 4 年度第 1 回
豊田市社会福祉審議会 高齢者専門分科会**

令和 4 年 8 月 2 日 (火)

目 次

(2) 地域包括支援センター運営協議会に関すること

【議題 1】 地域包括支援センターが介護予防ケアマネジメント及び指定介護予防支援の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所について
(承認事項)

【議題 2】 令和 3 年度地域包括支援センター事業報告及び収支決算について
(承認事項)

【議題 3】 令和 3 年度地域包括支援センター事業評価結果の概要について
(承認事項)

【議題 4】 令和 4 年度地域包括支援センター事業計画及び収支予算について
(承認事項)

福祉部 高齢福祉課

【議題1】 地域包括支援センターが介護予防ケアマネジメント及び指定介護予防支援の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所について 【承認事項】

承認には、地域包括支援センターが公正中立の立場で委託を実施しているかの判断が必要である。なお、平成17年度地域包括支援センター運営協議会において、「年数回の運営協議会での事前承認は難しいため、過度に委託先が偏っていないか判断の上、豊田市が随時決定し、運営協議会の事後承認を受ける」とされている。

1 新規に委託契約を締結した事業所（令和3年12月～令和4年5月）

	指定居宅介護支援事業所名	住所
① 介護 予防 ケア マネ ジ メント	優輪ケアプラン豊田	豊田市美里2丁目7-4ハイランド加納102号室
	ほっとかん居宅介護支援事業所	豊田市本新町7-48-6
② 指定 介護 予防 支 援	優輪ケアプラン豊田	豊田市美里2丁目7-4ハイランド加納102号室
	ほっとかん居宅介護支援事業所	豊田市本新町7-48-6
	ロジケアあしや	兵庫県芦屋市大原町4-10

2 委託の偏りについて（P2～5参照）

事後承認内容：地域包括支援センターが居宅介護支援事業所に委託している介護予防ケアマネジメント及び指定介護予防支援について、委託件数の50%以上を占める居宅介護支援事業所への委託に正当な理由があると認められるため、公正中立の立場で委託を実施していることの承認

計算方法：(最大委託件数/全委託件数) %

最大委託件数：委託先の中で最も件数が多い事業所の委託件数

基準：介護予防ケアマネジメント及び指定介護予防支援の委託先が、正当な理由なく特定の指定居宅介護支援事業所に偏っていない
(50%以上の場合は、正当な理由を記載)

3 参考（承認の根拠）

豊田市地域包括支援センター運営協議会設置要綱
(運営協議会の所掌事務)

第3条 運営協議会は、次の各号に掲げる事項の承認に関する事項を所掌する。

(1) センターの設置等に関する次に掲げる事項の承認に関すること

④ センターが介護予防ケアマネジメント（第1号介護予防支援事業）及び指定介護予防支援の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所

(2)地域包括支援センター運営協議会に関すること

地域包括支援センター	指定居宅介護支援事業所	最大委託件数	全委託件数	割合 (%)	50%以上の理由
① 介護予防ケアマネジメント	ふくしの里包括支援センター	1	2	50.0	
		1			
豊田地域ケア支援センター	ケアプランセンターふるさと梅坪 優輪ケアプラン豊田	1	2	50.0	
		1			
みなみ福寿園地域包括支援センター	居宅介護支援ジョイプラン 居宅介護支援事業所ブルーム	1	2	50.0	
		1			
ひまわり邸地域包括支援センター	とよた苑居宅介護支援事業所	2	3	66.7	委託数が僅少のため
わかばやし園地域包括支援センター	ライフサポート介護センター豊田南 居宅介護支援事業所	2	4	50.0	
トヨタ地域包括支援センター	メグリケアプラン御幸本町	3	4	75.0	
つつみ園地域包括支援センター	あびお居宅介護支援事業所 居宅介護支援事業所ほほえみの里若林	1	2	50.0	
		1			
笑いの家地域包括支援センター	居宅介護支援事業所豊水園	1	1	100.0	

地域包括支援センター	指定居宅介護支援事業所	最大委託 件数	全委託 件数	割合 (%)	50%以上の理由
① 介護予防ケアマネジメント	みのり園地域包括支援センター	1	1	100.0	委託数が僅少のため
	ぬくもりの里包括支援センター	1	1	100.0	
	ひまわりの街地域包括支援センター	1	1	100.0	
	ふじのさと包括支援センター	1	1	100.0	
	足助地域包括支援センター	7	11	63.6	
	ほつとかん地域包括支援センター	7	9	77.8	
	まどいの丘包括支援センター	1	1	100.0	

地域包括支援センター	指定居宅介護支援事業所	最大委託件数	全委託件数	割合 (%)	50%以上の理由
ぬくもりの里包括支援センター	ぬくもりの里居宅介護支援事業所	1	1	100.0	
豊田福寿園地域包括支援センター	ケアプランセンターなないろ	2	4	50.0	
豊田地域ケア支援センター	あびお居宅介護支援事業所	1	2	100.0	
	ケアプランセンターさなげ	1			
豊田厚生地域包括支援センター	日本介護サービス株式会社	1	1	100.0	委託数が僅少のため
わかばやし園地域包括支援センター	ケアプラン高岡	2	2	100.0	
地域包括支援センター保見の里	あびお居宅介護支援事業所	2	3	66.7	
笑いの家地域包括支援センター	居宅介護支援事業所笑いの家	1	1	100.0	
みのり園地域包括支援センター	みのり園居宅介護支援センター	1	2	100.0	
	ベネッセ介護センター小牧	1			

② 指定介護予防支援

地域包括支援センター	指定居宅介護支援事業所	最大委託件数	全委託件数	割合 (%)	50%以上の理由
ほっとかん地域包括支援センター	ほっとかん居宅介護支援事業所	28	48	58.3	
石野の里地域包括支援センター	石野の里ケアプラザセンター	5	6	83.3	利用者希望のため
足助地域包括支援センター	足助病院 介護保険相談室	15	27	55.6	
いなぶ包括支援センター	いなぶ介護支援事業所	3	3	100.0	担当地区内に居宅介護支援事業所が1箇所しかないため
まどいの丘包括支援センター	まどいの丘ケアプラザセンター	2	2	100.0	

② 指定介護予防支援

【議題2】令和3年度地域包括支援センター事業報告及び収支決算について

【承認事項】

I 事業報告

1 地域包括支援センター業務

新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底しながら、業務を止めることなく実施することができた。

(1) 地域包括支援センター利用者数

区分	令和3年度	令和2年度	前年度比
利用者数(延べ)	164,686人	158,568人	103.9%
相談件数(延べ)	65,834件	58,010件	113.5%
対応件数(延べ)	113,696件	107,553件	105.7%

(2) 第1号介護予防支援事業

要支援 1.2 認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者への支援

区分	令和3年度	令和2年度	前年度比
介護予防ケアマネジメント人数(延べ)	16,740人	16,987人	98.5%
委託率	5.1%	6.0%	-

(3) 総合相談支援業務

ア 地域におけるネットワークづくり

民生委員や自治区などの地域支援者や、「豊田市ささえあいネット」に登録済みの協力機関に訪問するなどして顔の見える関係づくりを継続することで、高齢者を見守るネットワークの強化を行った。

区分	令和3年度	令和2年度	前年度比
ささえあいネット登録機関数(累計)	2,366件	2,341件	101.1%

イ 実態把握

地域の高齢者の集いの場に出向いたり、介護予防教室を開催して、高齢者の実態把握に努めた。ひとり暮らしの方へは、戸別訪問や電話等による実態把握に注力した。

地域支援者等から寄せられた気になる高齢者に関する情報なども活用し、戸別訪問や情報収集等で実態を把握し、専門的な相談支援や適切な制度の利用につなげることができた。

区分	令和3年度	令和2年度	前年度比
実態把握	37,658件	36,116件	104.3%

(4) 権利擁護業務

日常生活自立支援事業、成年後見制度の活用促進や、高齢者虐待への対応については、適切な関係機関につなぎ、連携して支援を実施することができた。

消費者被害防止に関する啓発については、高齢者の集いの場や戸別訪問・電話連絡の機会を活用して周知した。また季刊誌の地区回覧等を通じて、広く地域住民に周知をすることができた。

(5) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域包括支援センター主催の地域ケア個別会議においては、介護支援専門員の支援を始め、関係機関や地域住民等との連携体制を強化した。

介護支援専門員同士のつながり構築のための交流会の開催や、介護支援専門員と他機関との連携促進のための関係づくり、居宅介護支援事業所に訪問して情報交換等を行うなど、多方面から介護支援専門員への支援を行うことができた。

(6) 認知症地域支援推進業務

認知症サポーター養成講座については、企業・職域向けに積極的な受講勧奨を行い、認知症サポーター数が累計で 35,955 人となった。新型コロナウイルス感染症の流行により開催を見合わせた講座があったものの、開催方法の工夫を行うとともに、企業等職域の受講者数の増加も著しく、前年度を上回る結果となった。

区分	令和3年度	令和2年度
認知症サポーター養成講座開催	111回	77回
サポーター養成者数(単年)	3,449人	2,196人
ステップアップ講座受講者数	142人	61人

(7) 地域ケア会議

地域包括支援センターが中心となって、医療・介護の専門職と関係機関・地域支援者が連携して高齢者を支援するための地域ケア個別会議を実施した。このうち、自立支援版については、多職種の専門的な視点に基づく助言を通じて、検討事例の自立に資するケアマネジメントの向上もさることながら、他職種との交流による技術移転、多職種協働等、お互いの「学習の場」としての機能を十分に果たした。

区分	令和3年度	令和2年度
地域ケア個別会議(事例検討)	58回	50回
多職種で自立支援を考える会 (自立支援版)	24回 (参加470人)	14回 (参加272人)
地域ケア推進会議	2回	2回

2 認知症初期集中支援推進事業

医療や介護との関わりがない認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を基幹包括支援センター内に設置し、特に困難なケースに対して短期集中的に介入して早期診断・早期対応に向けた支援を実施した。

区分	令和3年度	令和2年度
支援決定件数(※)	31人	67人
訪問件数(延べ)	548件	874件
関係機関との連絡調整(延べ)	1,863件	1,839件

※当該年度に相談があったケースの内、チームによる支援が決定した件数

3 介護保険事業

要支援 1・2 の認定を受けた者への支援

区分	令和3年度	令和2年度	前年度比
予防給付人数（延べ）	28,089人	26,415人	106.3%
委託率	8.8%	10.5%	-

4 市独自事業

「地域包括支援センター職員研修計画」を策定し、新任期・現任期・管理期の階層ごとに業務に必要な知識・技術を習得できるよう、研修を29回実施（延べ679人受講）した。

地域包括支援センターブロック協力事業では、5つのブロックで職種ごとに課題を検討する委員会活動（110回開催）や専門職メンター制度（新任職員28人活用）を実施した。地域包括支援センター受託法人の枠を超えた専門職同士の横のつながりが強まったほか、新任職員へのメンタル面を含めた活動支援を行った。

地域包括支援センター人材育成等計画事業では、受託法人の管理職と年2回の面接において意見交換を行った。各法人が計画に沿った人材育成に取り組むことで、職員の資質向上や職場環境整備を推進した。

(単位：円)

II 令和3年度地域包括支援センター収支決算

番号	地域包括支援センター名	職員 配置	収 入				合計 (A+B)	支 出 合 計
			市委託料 (A)	介護報酬総額 (B=C+D)	介護予防支援 (C)	介護予防ケアマネジメント (D)		
1	社協包括支援センター	5	30,336,094	10,375,463	5,983,207	4,392,256	40,711,557	40,711,557
2	ふじのさと包括支援センター	4	17,969,173	4,317,372	3,177,462	1,139,910	22,286,545	22,286,545
3	めぐもりの里包括支援センター	3	20,896,000	4,691,548	2,524,278	2,167,270	25,587,548	26,116,060
4	いなぶ包括支援センター	3	20,346,804	3,866,501	1,861,863	2,004,638	24,213,305	24,213,305
5	まどいの丘包括支援センター	3	20,503,525	4,728,902	2,695,800	2,033,102	25,232,427	25,232,427
6	ふくしの里包括支援センター	3	16,916,443	3,491,125	1,814,754	1,676,371	20,407,568	20,407,568
7	ほっとかん地域包括支援センター	6	30,818,958	15,594,323	10,350,218	5,244,105	46,413,281	46,413,281
8	豊田地域ケア支援センター	4	19,847,954	5,697,675	3,690,601	2,007,074	25,545,629	25,545,629
9	豊田厚生地域包括支援センター	4	29,543,799	5,989,084	3,534,242	2,454,842	35,532,883	35,817,128
10	トヨタ地域包括支援センター	6	43,726,361	13,075,010	7,577,412	5,497,598	56,801,371	56,801,371
11	地域包括支援センターとよた苑	5	33,288,004	10,255,422	5,091,564	5,163,858	43,543,426	43,796,944
12	みなみ福寿園地域包括支援センター	5	26,948,495	9,759,062	6,774,052	2,985,010	36,707,557	36,707,557
13	地域包括支援センターかずえの郷	5	34,024,000	7,234,135	6,499,131	735,004	41,258,135	41,550,944
14	豊田福寿園地域包括支援センター	5	27,863,809	7,192,226	5,114,182	2,078,044	35,056,035	35,056,035
15	みのり園地域包括支援センター	5	22,803,643	5,038,143	2,961,811	2,076,332	27,841,786	27,841,786
16	つみ園地域包括支援センター	5	21,743,072	6,506,216	3,891,590	2,614,626	28,249,288	28,249,288
17	わかばやし園地域包括支援センター	5	23,924,021	6,211,486	4,288,828	1,922,658	30,135,507	30,135,507
18	足助地域包括支援センター	5	33,740,430	7,062,568	3,896,021	3,166,547	40,802,998	40,802,998
19	笑いの家地域包括支援センター	4	17,360,362	7,240,312	4,566,923	2,673,389	24,600,674	24,600,674
20	ひまわりの街地域包括支援センター	5	27,845,065	8,834,384	5,378,654	3,455,730	36,679,449	36,679,449
21	地域包括支援センターくらがいけ	5	26,383,002	11,513,239	7,602,327	3,910,912	37,896,241	37,896,241
22	こさの里地域包括支援センター	5	30,520,917	6,920,969	4,626,462	2,294,507	37,441,886	37,441,886
23	ひまわり邸地域包括支援センター	5	25,970,020	10,241,790	6,552,785	3,689,005	36,211,810	36,211,810
24	地域包括支援センター保見の里	5	22,951,857	4,921,887	3,185,490	1,736,397	27,873,744	27,873,744
25	石野の里地域包括支援センター	3	19,295,536	2,610,412	1,922,033	688,379	21,905,948	21,905,948
26	地域包括支援センター猿投の楽園	4	27,592,000	3,643,208	2,633,103	1,010,105	31,235,208	32,789,758
27	地域包括支援センター益富の楽園	5	34,291,840	5,717,701	3,354,507	2,363,194	40,009,541	43,941,193
28	地域包括支援センター藤岡の楽園	4	27,388,000	2,547,286	1,561,225	986,061	29,935,286	30,778,419
29	基幹包括支援センター	5	38,756,931	-	-	-	38,756,931	38,756,931
30	認知症初期集中支援チーム	3	20,247,959	-	-	-	20,247,959	20,247,959
	合 計	134	793,844,074	195,277,449	123,110,525	72,166,924	989,121,523	996,809,942

※職員配置は委託積算上の配置人数を記載

【議題3】令和3年度地域包括支援センター事業評価結果の概要について

【承認事項】

※結果の詳細については別冊「令和3年度地域包括支援センター事業評価報告書」参照

1 事業評価の全体像と国事業評価結果

【報告書 P1～3】

2 豊田市の事業評価について

(1) 事業評価の目的

【報告書 P4】

地域型包括支援センター（以下、地域型センターという）は、担当地区の課題や状況を分析し、それぞれの地域に適した事業計画を立て、地域課題の解決を目指す。また、基幹型包括支援センター（以下、基幹型センターという）は、地域型センターの後方支援と認知症初期集中支援チームの業務において事業計画を立て、地域型センターの統括機関として、機能強化を目指す。

このように地域型センター及び基幹型センターが自ら計画を立て実施した事業について、地域型センター・基幹型センター（以下、包括支援センターという）と市の双方で評価を行い、取組内容について精査、改善をすることにより螺旋状に事業の質を高め、市民サービスの向上を図ることを目的としている。

なお、地域型センターの事業評価は、介護保険法第115条で実施することが規定されている。

(2) 評価方法

【報告書 P6】

事業評価表（資料4）に基づき、包括支援センターが設定した3項目の事業目標の達成状況について、以下の手順で評価する。

1.各包括支援センターの自己評価⇒ 2.市の評価⇒ 3.運営協議会にて報告

(3) 令和3年度全体結果と評価

【報告書 P7】

令和3年度は新たな3か年計画の初年度であり、前3年間の成果や改善点を受けて目標を設定し、取組を進めることができた。

地域型センターは、コロナ禍においても対策を施し、事業を着実に進めることができた。また、地域課題から導き出した事業計画の必要性を認識した上で主体的に取り組み、また、職員全員が話し合いを重ねながら、計画的に事業に取り組むことができた。

基幹型センターは、地域型センターへの年2回の訪問や、事業実施への支援・相談支援等を行い、地域型センターが事業に取り組みやすい環境となるよう後方支援を実施した。

全包括支援センターが、自ら設定した3つの目標をすべて達成した。

(4) 各事業の取組例

【報告書 P8～10】

4つの項目(①総合相談支援事業、②包括的・継続的ケアマネジメント支援事業、③認知症に関する支援、④権利擁護事業)について、取組例を紹介する。

(5) 地域型センターの具体的取組事例

【報告書 P11～24】

各地域型センターの取組事例を紹介する。

【議題4】令和4年度地域包括支援センター事業計画及び収支予算について

【承認事項】

I 事業計画

1 実施内容

包括支援センターが、業務の遂行に向けて担当地域の課題や状況を分析し、それぞれの地域に適した業務内容について事業計画を立てることで、地域課題の解決促進を目指す。包括支援センターが実施した事業に対し、包括支援センターと市で評価を行い、取組内容について精査・改善をすることで、事業の質を高め、市民サービスの向上を図ることを目的とするもの。

<スケジュール>

時 期	内 容
4月20日までに	地域包括支援センター（以下「地域型センター」という。）が事業計画書を市へ提出 ※市の運営方針及び委託仕様書を踏まえ、各包括支援センターが担当地域の地域課題を捉えて、その課題解決に向けて何が必要であるか、何を重点的に取り組むかについて計画する
4月28日 ～5月31日	基幹包括支援センター（以下「基幹型センター」という。）が地域型センターのヒアリングを実施 （基幹型センターのヒアリングは市が実施） 情報共有・必要に応じて再提出後に計画確定
6月～	基幹型センターによる地域型センターの支援 進捗管理・相談対応
2～3月（予定）	基幹型センターが地域型センターのヒアリングを実施 （基幹型センターのヒアリングは市が実施）

2 事業計画推進の考え方

- (1) 取組プロセス重視の評価基準とする。
- (2) 地域特性や地域課題を踏まえ、3年後を見据えた長期的な目標を設定する。
- (3) 地域住民にとってどのような地域にしていくことがよいかを考え、それに向かうに当たって、自分たちや地域に足りないものを職員全員でよく考えて、目標を設定する。そのプロセスを重視する。
- (4) 目標に向けて実際に取組むに当たり、予定された内容通りに行えない状況となった場合、どのように対処していくかを職員間でよく考え、対処するプロセスを重視する。
- (5) 予定された内容（数値目標含む）が予定通りに行えない状況となった場合、目標を達成するために取組を変更できる。
- (6) 取り組んだ結果から改善点を見つけ、次年度の取組へつなげる。
- (7) 基幹包括支援センターが地域包括支援センターの支援を主体的に行う。
（計画の実施にあたり基幹包括支援センターが助言や直接支援等（計画変更の相談含む）を行う。計画や実績のヒアリングは基幹主導で実施する。）

3 令和4年度計画概要

(1) 地域型センターの目標内容（主なもの）

ア 総合相談支援事業

- ・若い世代に地域包括支援センターのことを周知するために、地域住民が集まる場所でのPR活動を行う。
- ・地域に出張相談窓口を開設し、気軽に相談できる環境を整える。
- ・地域の関係機関（民生委員、消防署、介護支援専門員、コミュニティソーシャルワーカー、区長会、高齢者クラブなど）と顔の見える関係を継続し、情報交換等を行う。
- ・ささえあいネット協力機関に訪問して気になる高齢者等の情報収集を行うとともに、引き続き見守りしていただけるよう関係強化を図る。
- ・複合課題を抱える世帯に、関係機関と連携して支援を行う。
- ・高齢者の集いの場や高齢者宅への訪問、また介護予防教室等の開催により実態把握を行い、必要に応じて支援につなげる。
- ・地域の社会資源を把握し、高齢者が活用できるように調整を行う。
- ・自宅でできる体操などの情報を季刊誌等に掲載し、介護予防の意識向上を図る。

イ 権利擁護事業（他の事業と併せて実施する。）

- ・戸別訪問時や季刊誌への情報掲載などにより、消費者被害防止や特殊詐欺被害防止、権利擁護に関する啓発を行う。

ウ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

- ・居宅介護支援事業所に訪問し、介護支援専門員と意見交換（困難ケースの情報共有ほか）を行う。
- ・介護支援専門員の担当ケースで地域ケア個別会議や事例検討会を開催する。
- ・介護支援専門員と民生委員の情報交換会を開催する。

エ 認知症に関する支援

- ・交流館等で多世代向けに認知症に関する啓発を行う。
- ・認知症への理解促進のために、認知症サポーター養成講座やステップアップ講座を開催するとともに、啓発活動を行う。
- ・認知症の人の家族支援のために家族介護交流会を開催し、家族同士の情報交換、悩みが共有できるようにする。

(2) 基幹型センターの目標内容（主なもの）

ア 地域型センター職員の資質向上

- ・職員研修計画に沿った研修を開催するとともに、翌年度の計画を立案する。
- ・地域型センターの個別ケースや重層的支援会議等において助言等を行う。

イ 地域型センターの認知症地域支援推進員の活動の推進

- ・認知症介護家族会を通して認知症地域支援推進員の活動を支援する。
- ・認知症検討委員ワーキンググループに参加し、活動を支援する。

ウ 介護支援専門員への支援能力向上と連携

- ・介護支援専門員支援検討委員活動への助言等を行う。
- ・介護支援専門員向けに研修を開催するとともに、翌年度の計画を立案する。

Ⅱ 令和4年度地域包括支援センター収支予算

(単位：円)

番号	地域包括支援センター名	職員配置	収入		支出合計
			市委託料(契約金額)	介護報酬	
1	社協包括支援センター	5	34,281,200	9,237,564	43,518,764
2	ふじのさと包括支援センター	4	27,509,200	4,359,209	31,868,409
3	ぬくもりの里包括支援センター	3	20,896,000	4,447,182	25,343,182
4	いなぶ包括支援センター	3	20,856,000	4,279,614	25,135,614
5	まどいの丘包括支援センター	3	20,896,000	4,670,724	25,566,724
6	ふくしの里包括支援センター	3	20,793,568	2,182,257	22,975,825
7	ほっとかん地域包括支援センター	6	31,190,000	15,456,000	46,646,000
8	豊田地域ケア支援センター	4	29,704,000	5,716,000	35,420,000
9	豊田厚生地域包括支援センター	4	29,579,000	5,942,000	35,521,000
10	トヨタ地域包括支援センター	6	44,905,000	14,415,511	59,320,511
11	地域包括支援センターとよた苑	5	33,733,000	10,913,000	44,646,000
12	みなみ福寿園地域包括支援センター	5	26,119,000	7,793,000	33,912,000
13	地域包括支援センターかずえの郷	5	34,014,000	7,240,000	41,254,000
14	豊田福寿園地域包括支援センター	5	26,119,000	7,793,000	33,912,000
15	みのり園地域包括支援センター	5	29,162,880	4,557,120	33,720,000
16	つみ園地域包括支援センター	5	27,881,816	6,038,184	33,920,000
17	わかばやし園地域包括支援センター	5	27,801,816	6,038,184	33,840,000
18	足助地域包括支援センター	5	37,369,400	7,047,000	44,416,400
19	笑いの家地域包括支援センター	4	27,535,000	6,500,000	34,035,000
20	ひまわりの街地域包括支援センター	5	25,631,000	8,489,000	34,120,000
21	地域包括支援センターくらがいはけ	5	34,465,000	10,000,000	44,465,000
22	こさの里地域包括支援センター	5	34,171,240	5,000,000	39,171,240
23	ひまわり邸地域包括支援センター	5	24,541,000	9,791,000	34,332,000
24	地域包括支援センター保見の里	5	33,589,000	5,470,000	39,059,000
25	石野の里地域包括支援センター	3	20,849,232	2,400,000	23,249,232
26	地域包括支援センター猿投の楽園	4	27,631,000	3,700,000	31,331,000
27	地域包括支援センター益富の楽園	5	34,383,840	5,700,000	40,083,840
28	地域包括支援センター藤岡の楽園	4	27,631,000	2,500,000	30,131,000
29	基幹包括支援センター	5	49,441,000	-	49,441,000
30	認知症初期集中支援チーム	3	30,235,400	-	30,235,400
合計			892,914,592	187,675,549	1,080,590,141